

2015. 4. 1

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】【掲載希望】は、日本プロテオーム学会事務局 (info@jhupo.org) をお願いいたします。

■■■ 日本プロテオーム学会 2015 年会 ■■■
■■■ 参加・演題登録開始のご案内 ■■■

日本プロテオーム学会員の皆様

平素は日本プロテオーム学会にご協力いただきありがとうございます。

本日より、日本プロテオーム学会 2015 年会の HP にて参加登録と演題登録を開始致しましたのでご案内申し上げます。

<http://jhupo2015.umin.jp/>

本大会のテーマは「タンパク質がおりなす生命システムの全体像を理解する～プロテオミクスを基盤としたシステムズバイオロジーの最前線と医療への応用～」とし、生命システムを理解するためのヒト全組織細胞体液プロテオーム解析を最先端で行われている Bernhard Küster 教授（ミュンヘン工大、Nature' 2014 等）、および、翻訳後修飾プロテオミクスの権威者 Catherine E. Costello（ボストン大）を基調講演にお招きしております。又、最前線の癌研究の権威者：佐谷秀行教授（慶應大学）、家族性アミロイドーシスの第一人者；安東由喜雄教授（熊本大）、エピゲノムの権威者：中尾光善教授（熊本大）や、バイオインフォマティクスの若手リーダー；Alexey Nesvizhskii 博士（ミシガン大）、胆管癌の権威者：Sopit Wongkham 教授（コンケン大）、KHUP0 の代表：Bonghee Lee 教授（カチョン大）などなど、多彩な招待講演者を御招きして、従来のプロテオミクス研究に加えて、ゲノミクス、エピゲノミクスやメタボロミクスとの融合を目指したセッション、疾患プロテオームの最前線、再生医療・疾患治療に関するトピックス、ヒトプロテオームプロジェクトやデータベース・バイオインフォマティクスに関するトピックスや、最先端の最新技術、様々な分野を横断したプロテオミクスの応用を目指すセッションなどを企画しています。また、例年好評を得ておりますプロテオミクスを初めて学びたい入門者への教育を重視したセミナーも企画しております。

大会に先立ちまして、22 日（水曜日）の午後 1 時より午後 6 時まで、熊本大学医学部総合研究棟（〒860-8556 熊本市中央区本荘 1 丁目 1 番 1 号：学会会場よりバスで 10 分程度、交通センター：熊本市繁華街より徒歩圏内）

http://www.kumamoto-u.ac.jp/campus_jouhou/map_honjyou_a

にてプロテオミクス初心者のためのトレーニングコース（無料）を計画しております。登録等の詳細につきましては、後日、又ご連絡いたします。

プロテオミクスにご興味をお持ちの幅広い分野の専門家や若い研究者、大学院生など多くの方々に是非ご参加、ご発表を頂き、皆様の研究の更なる発展に結びつく大会になることを願っております。

火の国熊本の7月は少々暑いですが、緑と水が豊富で歴史のある美しい城下町での会議をご堪能いただければと思います。熊本県営業部長「くまモン」にもあえるかもしれません。

皆様のご参加をお待ちしております。
どうぞよろしく御願いたします。

日本プロテオーム学会 2015 年会

■日時：平成27年7月23日（木）24日（金）

■場所：くまもと森都心プラザ・森都心ホール／会議室 ABCD／多目的ホール等
（熊本駅直結：<http://stsplaza.jp/information/access.html>）

■大会長（組織委員長）：荒木令江（熊本大学大学院生命科学研究部腫瘍医学分野）

■参加登録期間：6月25日まで

■演題登録期間：5月11日まで

5月28日までの参加登録費は事前会員価格 8000 円・学生会員価格 2000 円です。懇親会の参加には別途 5000 円（学生 3000 円）が必要になります。

演題投稿受付は5月11日までですのでお早めのご登録をお願い致します。
